

別紙

様式第2号の2(第2条関係)

要望番号	自治会等名	要 望 事 項	回 答		所管部局及び課室 (関係部局及び課室)
07030106	中ノ段二自治会	<p>災害時避難困難者の「個別支援プラン」の作成・管理が当事者と自治会に委ねられているが、「福祉避難所」の記載欄など専門的な視点からの相談・記載が欠かせない。 そのため以下のように要望します。</p> <p>○介護保険利用者については、定期訪問しているケアマネが「個別支援プラン」の相談・作成をされたい。</p> <p>○障害福祉サービス利用者については対象者の状況を把握している相談支援専門員が「個別支援プラン」の相談・作成をされたい。</p> <p>○介護保険や障害福祉サービスを利用していなくても災害時の医療面の対応をどうしていくか、などよく話し合い、必要な対策が講じられるようにしてほしい。 当面、血液透析や難病治療等を行っている市民については、市保健師や基幹相談支援センターがその役割を果たされたい。</p>	<input type="checkbox"/>	実施します	健康福祉部健康福祉総務課
			<input checked="" type="checkbox"/>	計画に基づき順次実施します	
			<input type="checkbox"/>	現時点での対応は困難です	
			<input type="checkbox"/>	基準に満たないため対応できません	
			<input type="checkbox"/>	その他()	
			<p>日頃は、市福祉行政に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。 ご指摘のとおり、避難行動要支援者のうち、特に重度の要介護認定の方や障がいのある方、医療的ケアが必要な方などは、地域支援のみで個別避難計画(個別支援プラン)を作成することが難しいため、介護支援専門員や相談支援専門員など対象者をより深く理解している専門機関の関わりのもとで作成していくことが、より実効性ある計画づくりに必要不可欠と考えます。 よって、要介護度や障害支援区分が高い要支援者については、ケアマネージャー等福祉専門職との連携による個別避難計画の作成を検討していきます。 なお、個別避難計画作成段階において、避難支援者を選定する等、地域支援が必要な場合は、引き続きのご協力をお願いします。 また、透析や難病等、特別な医療ケアが必要な方については、指定避難所や福祉避難所での対応が困難であることも想定されるため、緊急入院や緊急入所などの対応を検討できるよう、市の保健師や保健所、基幹相談支援センターを介し、病院や施設の相談員と事前に調整を図っていきたいと考えております。</p>		